

## 女子57kg級

### 準決勝戦第1試合

2 塩瀬 絢子 (小外掛) ⊖ 3 宇高 奈絵  
(三井住友海上火災保険) (コマツ)

共に女子シニア強化選手。ここまでオール一本勝で勝ち上がって来た同士、しかもライバルチームの興味深い準決勝戦。

塩瀬左組み、宇高右のケンカ組手。開始50秒、組手争いに終始して技の出ない両者に指導1。続いて1分38秒には両者に指導2。その後、組み合ったところを、宇高が右足で数回牽制した後、鋭く塩瀬の左くるぶしを刈り上げれば、塩瀬はたまらず横転して、1分50秒有効の宣告。

3分丁度には塩瀬の反撃に手数止んだ宇高に指導3が与えられる。ポイントで逆転された宇高はその後、払腰、足車の猛攻を見せて3分20秒に塩瀬に指導3。再びリードされた塩瀬が反撃するが、宇高もよく応戦し、両者の攻防が続くなかブザーが鳴り、宇高の決勝戦進出となる。

### 準決勝戦第2試合

2 石川 慈 ○ 横四方固 2 広村 麻衣  
(コマツ) (自衛隊体育学校)

女子シニア強化選手の新人石川は2試合一本勝で勝ち進み、対する広村も同様危なげなく勝ち上がった。

石川右、広村左のケンカ組手。長身の石川が組手で優位に立つ。大外刈、内股から相手を崩し、寝技で決めようとするが、広村も攻勢に出て決定的ポイントを与えない。4分32秒、広村が崩れたところを石川は三角絞(横三角)から脇を極めて、広村の体を一回転させ、腕を抱え込んだまま袈裟固に押さえ込む。

### 決勝戦

3 宇高 奈絵 (大外刈) ⊖ 2 石川 慈  
(コマツ) (コマツ)

この階級の決勝戦も僚友対決となった。共に右組み。長身の新人石川は奥襟を持って大内刈、足技で攻める。宇高もこれに負けじと奥襟を取って大外刈で応ず。2分15秒、宇高に攻めが無くなったところで指導1。

その後、宇高が積極的に出る。3分6秒、宇高が払腰に入り潰れたところを、石川の太外刈に宇高の体がくるりと回り背中を着く。主審は有効を宣告する。後が無い宇高は猛反撃に転じ、終了間際右太外刈で石川を大きく浮かせるも、ブザーと同時に石川は着地間際に体を捻って腹ばいで逃れる。

新人石川、大学先輩でもある宇高を降して、初優勝を遂げる。